

*一枚の用紙に収めてください。

< 記入例 >

別記様式第1号（第4条関係）

大 第 号
平成 年 月 日

鹿児島大学大学院連合農学研究科長 殿

大学大学院 学 研究科長
公印

推 薦 書

鹿児島大学大学院連合農学研究科教員候補者として、下記のとおり推薦します。

記

1 職・氏名等

所属： 鹿児島大学学術研究院農水産学域農学系
職名： 准教授
氏名(和)： 連大 一郎
" (英)： Ichio RENDAI

2 連合農学研究科教員となった場合の専攻・連合講座等

専攻： 農水圏資源環境科学
連合講座： 地域資源環境工学
専門分野(和)： 水資源学
" (英)： Water Resources
教育研究内容(和)： 淡水資源の保全と有効活用に関する・・・
" (英)： Hydrologic approach on conservation and

3 推薦内容

主指導教員候補者

4 推薦理由

・准教授の主指導教員資格者としての推薦理由
上記の者は、〇〇分野の研究者として高い識見を備え、連合農学研究科の副指導教員として過去5年間で3名の指導を担当した経歴(下記)を備えている。当該分野では博士課程の指導教員が少なく(あるいは定年まで数年を残すだけあるいは近々異動予定の教授も多く)、とりわけ東南アジアからの留学希望者への期待に応えるためにも、現在准教授の同氏が早く主指導教員として活躍することが期待される。

また、同氏の専門はこの数年で急速に発達してきた〇〇技術の影響も強く、他に代え難い指導教員になりうると考えられ、資格取得後に学生指導の予定があることなどから、ここに推薦する次第である。

・連合農学研究科副指導教員担当経歴

(年度)	(主指導教員)	(学生)	(備考)
平成〇年から〇年	何野何某	郡元 華子	第1副指導教員として
平成〇年から〇年	佐賀一平	下荒田次郎	第2副指導教員として
平成〇年から〇年	沖縄次郎	西原 三郎	第1副指導教員として

